

TOBU  
No. 106



## ミヤマカラスシジミの成虫採集例

吉村久貴

本県のミヤマカラスシジミは、白山麓から金沢市の低山帯に広く分布していると考えられる。生息は局地的であるが、クロウメモドキからの採卵は容易で、1本の食樹から多数の卵が見つかる。しかし成虫の採集・目撃記録は、河内村の口直海付近（竹谷宏二, 1985）などにみられるがかなり少ない。筆者は、1993年7月25・26日に、石川県鳥越村河原山で10頭前後の成虫を目撃・採集しているので報告する。

河原山の集落は、北陸鉄道の旧白山下の駅（現在バスの車庫）の横に広がっている。集落の上部には水田が広がっているが、この間には急な斜面がありエノキが乱立している。7月の半ばを過ぎると、この斜面いっばいに占有行動をとりながら群れ飛ぶオオムラサキを見ることができる。

両日は、中国地方を縦断する台風の影響でかなり強い風が吹いていたが、オオムラサキは、午後3時頃から活動を始め、午後5時頃まで20～30頭を観察することができた。（活動時間以外は、ほとんど見るができない。）オオムラサキは、5～6m先の葉に止まるので、初めは足元のミヤマカラスシジミには気付かなかったが、舗装路の脇に白い花（種名は不明）が咲いており、黒っぽい小さなシジミが盛んに吸蜜していた。裏面のこげ茶の地色と白い帯からミヤマカラスシジミであることがわかった。雄と思われる小さな個体は尾状突起の辺りが切れたものばかりで、雌と思われる大きめの個体はほぼ完全なものばかりであった。一度に視野に3頭位入ることもあり、この辺りでは普通だと思い、1♀だけを採集した。

オオムラサキを求めて毎年のように現地を訪れているが、ミヤマカラスシジミを目撃したのは今回が初めてであった。成虫の汚損具合から、オオムラサキもミヤマカラスシジミも7月中旬から発生し、下旬に個体数が増えると考えられる。活動時間についても、今回はたまたま3時～5時という時間帯に目撃しているので、今後注意する必要があるものと思われる。

1993年7月25・26日	石川郡鳥越村河原山	吉村久貴	採集・目撃
	ミヤマカラスシジミ	1♀採集、多数♂♀目撃	
	オオムラサキ	10♂採集、多数♂目撃	

## 《参考文献》

竹谷宏二, 1985. 石川県の蝶—13 ミヤマカラスシジミ. とっくりばち, (51): 1.

《よしむら ひさき 〒920 金沢市旭町3-21-16》

## 意外に多いフジキオビ

富 沢 章

フジキオビは日本特産蛾で四国、中国地方から関東北部にかけての山地に分布し、県内では釈迦新道における記録(富樫ら, 1978)が唯一である。また、未発表であるが、筆者は大日川支流の杖川上流で本種を採集しており、本種に対しては「標高の高い山地帯にいる珍種」というイメージが強かった。

ところが、1993年に小松市の低山地、中ノ峠で本種を目撃した。飛び方は一見同時期に発生するウスバシロチョウに似るが、羽ばたきがいくらか多く黄色味が強いので見誤りはない。その後、付近を捜したが、この日は結局目撃した1頭だけでスッキリしない気分であった。翌週、蝶採集を再開した友人と息子の3人で、小松市の大杉方面へ出かけた。蝶やカミキリを採りながら山道を歩いていると、本種が前方から飛んできてネットインした。当日は、ミズキの花の吸蜜個体を含め7~8頭目撃し、稀少種のイメージは崩れてしまった。さらに、6月中旬にミズバショウで有名な小松市大山において追加記録し、フジキオビについていた年であった。

筆者のこれまでの採集データ等は次のとおりである。

1987年6月 5日	小松市杖川上流(標高750m)	1♀
1993年5月23日	" 中ノ峠	1頭目撃
1993年5月30日	" 大杉中~上大杉	4♀
1993年6月13日	" 大山(丸山地内)	1♂1♀

フジキオビは年1化で、発生時期が5月下旬~6月中旬と比較的短いこと、昼行性で光に全く集まらない事が珍蛾にしていたとも考えられる。しかし、私はこの時期に過去10回余り山地に出かけているのに、本種を見かけたのは1回だけというのは少なすぎる。あるいは1993年は多発生の年だったのかも知れないが、山地に生息し、個体数の少ない昆虫の年次変動が大きいとは考え難い。

いずれにせよ本種は、富山県では未記録、福井、新潟県での採集例はわずかで、「採集記録の少ない種」であることには間違いないようだ。しかし、食草のナツツバキを手がかりに調べれば、案外と多産地が見つかるかも知れない。

ところで、本種のような光に集まらない蛾は県内ではほとんど手が付けられていない。スカシバガ、ミノガ、マダラガを中心に30種は確実に採れるのだが、記録されているのはわずか8種程度に過ぎない。

## 《参考文献》

富樫一次・谷本敦志, 1978. 白山の蛾類, 石川県白山自然保護センター研究報告, (4):47-53.

《とみざわ あきら 〒923 小松市大川町3-71》

## 石川県のタテハチョウ 8

松井正人

石川県のタテハチョウ科を翔 NO. 95 (APR. 1992) から紹介してきたが、今回で32種すべての紹介が終了する事になった。

データの取り扱い、メッシュ分布図、文献ナンバーについては、初回に説明したが、もう1度説明したい。データについては「その1」から「その4」までは1991年までの、「その5」から「その7」までは1992年までの、そして今回の「その8」は1993年までのものを使い、同産地のものであれば最も新しいものを掲載した。メッシュ分布図は石川県をカバーする国土地理院発行の5万分の1の地形図25枚をそれぞれ16等分し、そのメッシュ中に分布地が1カ所でもあれば、そのメッシュを「■」として表し、分布地が無ければ「□」として表した。文献ナンバーについては、1000番台は石川むしの会の「とっくりばち」、2000番台は百万石蝶談会の「翔」を示し、下3桁はその号数を示した。9000番台の文献については、今回一括して掲載した。

## 30 コムラサキ

県内全域に広く分布し、能登の黒色型は広く知られている。奥能登の褐色型は稀で、志賀町辺りから褐色型が急に多くなり、それより南では黒色型は稀となる。しかし、稀ながらも各地に黒色型の記録は散見される。

			文 献
1980年 9月13日	珠洲市粟津	1 ♀	吉田徹也 9125
1991年 1月15日	輪島市横地	数幼	上田 昇
1989年11月23日	輪島市広江	1 幼	野中 勝・他
1991年 3月 日	輪島市市ノ坂	1 幼 (1 ♂)	吉村久貴 2091
1989年11月23日	輪島市若桑	2 幼	野中 勝・他
1988年 2月 7日	輪島市洲衛	5 幼	松井正人・他
1987年 1月18日	輪島市小伊勢	1 4 幼	田中秀夫・他
1986年 3月 2日	輪島市小間生	1 幼	松井正人・他
1989年12月 3日	輪島市西脇	約20幼	野中 勝・他
1990年 5月 6日	輪島市長尾	2 幼	上田 昇
1992年 3月15日	柳田村五十里	1 幼目撃	野中 勝
1989年11月23日	柳田村国光	約50幼	野中 勝・他
1991年 1月27日	能都町宇出津	50幼	野中 勝
1991年 6月 8日	能都町鶴川	1 頭目撃	松井正人
1989年11月23日	能都町大田原	1 幼	指田春喜・他
1987年 1月18日	穴水町大角間	1 幼目撃	田中秀夫・他
1986年 3月 2日	穴水町平野	2 幼	松井正人・他
1984年 1月14日	穴水町来迎寺	10幼	松井正人・他
1991年 6月 8日	穴水町立戸ヶ浜	1 頭目撃	松井正人
1991年 1月15日	門前町阿岸	数幼	上田 昇
1987年 8月 4日	門前町空保	1 頭 (雌雄型)	三浦俊一 9107
1987年 1月18日	門前町正仏	5 幼	田中秀夫・他
1985年 6月14日	門前町滝川	1 ♂ 目撃	松井正人
1993年 8月28日	門前町谷口	1 ♂ 目撃	松井正人

## 文献

1987年 1月18日	門前町長井坂	6 幼	田中秀夫・他	
1987年 1月18日	門前町定広	5 幼	田中秀夫・他	
1991年 1月15日	門前町道下	数幼	上田 昇	
1985年 8月16日	門前町八ヶ川	目撃	田辺幸雄	
1978年12月17日	門前町門前	9 1 幼	野中 勝・他	2003
1985年 3月10日	能登島町向田	1 0 幼	金子二久・他	2053
1987年 1月18日	中島町横田	4 幼	田中秀夫・他	
1992年12月29日	中島町土川	2 2 幼	松井正人	
1992年12月29日	中島町北免田	3 2 幼	松井正人・他	
1980年 9月21日	鳥屋町花見月	1 ♀	松井正人・他	
1991年 6月22日	富来町六実	2 頭目撃	松井正人	
1988年 2月14日	志賀町直海	2 幼	松井正人	
1988年 2月14日	志賀町仏木	6 幼	松井正人	
1981年 3月 7日	志賀町梨谷小山	3 3 幼	松井正人	
1970年 8月15日	押水町河原	2 ♂	嵯峨井淳郎	2004
1989年 9月 8日	押水町宝達山山頂	1 ♂目撃	松井正人	
1991年 2月 9日	宇ノ気町上田名	3 幼目撃	松井正人	
1991年 1月26日	宇ノ気町余地	5 幼目撃	松井正人	
1956年 8月 4日	金沢市笠舞	1 頭	竹谷宏二	9041
1991年 1月13日	金沢市堅田	7 幼	上田 昇	
1981年10月 日	金沢市三口新	1 幼	野中 勝	2025
1993年 9月24日	金沢市三小牛	1 ♂目撃	松井正人	
1968年 8月12日	金沢市小立野	1 ♀	松井正人	
1979年 5月20日	金沢市倉ヶ岳	♂目撃	金平永二	2009
1956年 7月11日	金沢市中戸	1 ♂目撃	武藤 明	1003
1962年 6月27日	金沢市長坂	1 ♀	越野 裕	
1979年 6月17日	金沢市土子原	1 頭目撃	松井正人	
1964年 6月19日	金沢市伏見川 (錦丘)	1 ♂	吉田寛文	
1991年 2月11日	金沢市牧	数幼目撃	野中 勝	
1956年 8月 日	金沢市野田		小山千蔭・他	1003
1979年 6月24日	河内村吉岡	1 頭目撃	松井正人	
1989年 7月29日	河内村板尾	1 ♂	細沼 宏	2080
1979年 7月 5日	吉野谷村蛇谷	♂	金平永二	2008
1972年 7月22日	吉野谷村中宮温泉	1 ♂ 1 頭	松井正人	
1986年 7月27日	尾口村一里野スキー場	2 ♂	松井正人	
1986年 8月10日	尾口村丸石谷	3 頭	松井正人・他	
1953年 7月18日	尾口村三又		北浦亀松	9108
1985年 8月 4日	尾口村中の川	1 ♀	松井正人	
1989年 7月29日	白峰村三ツ谷	1 ♂目撃	松井正人	
1979年 7月 8日	白峰村市の瀬	1 ♂	野中 勝	2016
1990年 7月21日	白峰村赤谷	採集	野中 勝	
1991年 7月30日	白峰村大杉谷	1 ♂	松田俊郎	9124
1991年 8月11日	白峰村白山沢迦林道	目撃	竹谷宏二	
1986年 8月17日	白峰村白山別当出合	1 ♀目撃	田辺幸雄	
1984年 6月18日	小松市グリーンパーク	1 ♀	中山佐一郎	9104
1963年 8月 7日	小松市芦城公園			9024
1984年 6月15日	小松市安宅新	1 ♀目撃	中山佐一郎	9036
1987年 7月 5日	小松市四丁	1 ♀	中山佐一郎	9105
1988年 9月 8日	小松市大杉上	1 ♀	中山佐一郎	9127
1981年 6月20日	小松市中峠	1 ♂	小坂 巖	9104

## 31 ゴマダラチョウ

能登地方にはエノキが少なく、幼虫調査はなかなかかどらないが、県内全域に広く分布していると思われる。

## 文 献

1990年12月 8日	珠州市東山中	1 0 幼目撃	松井正人
1989年12月 3日	輪島市一乗	1 幼目撃	松井正人
1989年11月23日	輪島市広江	6 幼目撃	松井正人
1989年12月 3日	輪島市高洲山	1 9 幼目撃	松井正人
1989年12月 3日	輪島市総領	6 幼目撃	松井正人
1989年11月23日	柳田村金森	9 幼目撃	松井正人
1991年 6月 8日	能都町鶴川	1 頭目撃	松井正人
1992年 3月15日	穴水町山中東山	1 幼目撃	松井正人
1991年 6月 8日	穴水町立戸ヶ浜	1 頭目撃	松井正人
1991年 1月15日	門前町阿岸	1 1 幼	上田 昇
1991年 6月 9日	門前町谷口	1 頭目撃	松井正人
1986年 3月 2日	門前町二又	1 幼	松井正人・他
1992年12月13日	能登島町須曾	8 幼目撃	松井正人
1992年12月13日	能登島町半浦	1 7 幼目撃	松井正人
1989年11月26日	中島町土川	8 幼目撃	松井正人
1993年 1月12日	鹿島町小金森	1 幼目撃	松井正人
1989年 1月22日	鹿島町石動	1 2 幼目撃	松井正人
1993年 1月12日	七尾市城山	3 6 幼目撃	松井正人
1989年11月26日	富来町日用	5 0 幼目撃	松井正人
1989年 1月14日	志賀町坪野	7 幼目撃	松井正人
1989年11月25日	羽咋市永光寺	6 幼目撃	松井正人
1992年12月 5日	羽咋市菅池	1 8 幼目撃	松井正人
1990年 3月17日	志雄町新宮	8 幼目撃	松井正人
1992年 2月11日	志雄町針山	3 幼目撃	松井正人
1992年 2月11日	志雄町当熊	2 2 幼目撃	松井正人
1970年 8月15日	押水町河原	2 頭	嵯峨井淳郎
1989年 1月21日	押水町山崎	1 幼目撃	松井正人
1992年 3月20日	押水町上野	5 幼目撃	松井正人
1992年 3月20日	押水町石峠	1 0 幼目撃	松井正人
1990年12月 9日	押水町東間	9 幼目撃	松井正人
1990年12月 9日	押水町宝達	1 1 幼目撃	松井正人
1989年11月25日	押水町宝達山	3 9 幼目撃	松井正人
1990年12月 9日	津幡町瓜生	1 幼目撃	松井正人
1992年12月 6日	津幡町向山	1 5 幼目撃	松井正人
1992年12月19日	津幡町甲斐崎山	1 0 幼目撃	松井正人
1992年12月19日	津幡町市谷	3 幼目撃	松井正人
1992年12月19日	津幡町小熊	1 6 幼目撃	松井正人
1992年12月 6日	津幡町常德	2 幼目撃	松井正人
1992年12月 6日	津幡町大窪	5 幼目撃	松井正人
1992年12月 6日	津幡町南横根	3 幼目撃	松井正人
1989年 3月 2日	金沢市兜山	1 幼目撃	松井正人
1993年 5月31日	金沢市丸の内	2 頭目撃	松井正人
1991年 1月12日	金沢市岩出	4 幼	上田 昇
1984年 6月24日	金沢市曲子原	1 頭目撃	松井正人
1992年 5月29日	金沢市金沢城址	1 頭目撃	松井正人
1993年12月12日	金沢市戸室別所	1 幼目撃	井村正行

2004



## 文 献

1972年 8月 5日	金沢市国見町	1 頭目撃	松井正人	
1971年 6月 6日	金沢市三口新	1 ♀	松井正人	
1990年12月 8日	金沢市四王寺	幼虫	野中 勝	
1990年 4月 1日	金沢市四十万	4 幼	上田 昇・他	
1993年12月29日	金沢市四坊高坂	1 1 幼目撃	松井正人	
1987年 6月14日	金沢市小原	1 頭目撃	井沢國雄・他	
1993年12月12日	金沢市小豆沢	4 幼目撃	松井正人	
1986年 3月30日	金沢市松根	1 幼	田中秀夫・他	
1990年 3月25日	金沢市清水谷	1 幼目撃	松井正人	
1993年 1月 9日	金沢市千田	2 幼目撃	松井正人	
1972年 1月23日	金沢市大桑	1 幼目撃	松井正人	
1992年12月 6日	金沢市滝下	2 1 幼目撃	松井正人	
1979年 6月17日	金沢市土子原	1 頭目撃	松井正人	
1971年 1月17日	金沢市藤棚	1 4 幼	松井正人	
1993年 4月 3日	金沢市内川ダム	2 幼目撃	松井正人	
1992年 1月11日	金沢市普正寺	1 幼目撃	松井正人	
1972年 6月18日	金沢市平等本	1 頭	松井正人	
1972年 3月25日	金沢市涌波	5 幼	松井正人	
1988年12月24日	金沢市夕日寺自然公園	1 幼目撃	松井正人	
1980年 4月21日	野々市町金沢工業大学	2 幼目撃	諸道秀人	2015
1984年 8月15日	鶴来町小柳	目撃	吉村貴己・他	2050
1981年 8月25日	鳥越村鳥越城址	目撃	松田俊郎	2023
1985年12月 8日	吉野谷村中宮発電所	1 0 幼目撃	松井正人	
1991年12月22日	辰口町坪野	1 2 幼目撃	松井正人	
1987年 8月 3日	辰口町湯屋	1 ♂	中山佐一郎	9105
1991年 3月24日	辰口町仏大寺	1 幼確認	松井正人	
1984年 6月18日	小松市安宅新	1 頭目撃	中山佐一郎	9036
1980年 8月17日	小松市串	1 ♂	中山佐一郎	9024
1980年 8月 5日	小松市月津	1 ♂	中山佐一郎	9024
1985年 6月 7日	小松市原	1 ♂	中山佐一郎	9104
1977年 8月17日	小松市今江	1 頭	中山佐一郎	9024
1980年 8月29日	小松市四丁	1 ♂	中山佐一郎	9024
1993年12月30日	小松市上り江	2 幼目撃	松井正人	
1990年 3月21日	小松市大杉	数幼	上田 昇・他	
1984年 6月13日	小松市中峠	1 ♂	中山佐一郎	9104
1978年 7月26日	小松市二梨	1 頭	辻	9024
1988年 8月21日	小松市尾小屋	1 ♂	中山佐一郎	9127
1977年 8月17日	小松市符津	1 ♀	中山佐一郎	9024
1977年 7月25日	小松市遊泉寺	1 ♀	堂坂清達	9104
1991年 3月24日	小松市嵐	1 幼目撃	松井正人	
1992年11月15日	加賀市篠原	1 0 幼目撃	松井正人	
1992年 3月22日	加賀市森	1 幼目撃	松井正人	
1980年 8月10日	加賀市大聖寺錦城山	2 ♂ 1 ♀	中山佐一郎	9024
1991年12月23日	加賀市直下	2 幼目撃	松井正人	
1993年12月30日	山中町我谷ダム	1 幼目撃	松井正人	
1991年12月23日	山中町栢野	1 0 幼目撃	松井正人	
1991年12月23日	山中町菅谷	5 幼目撃	松井正人	

## 32 オオムラサキ

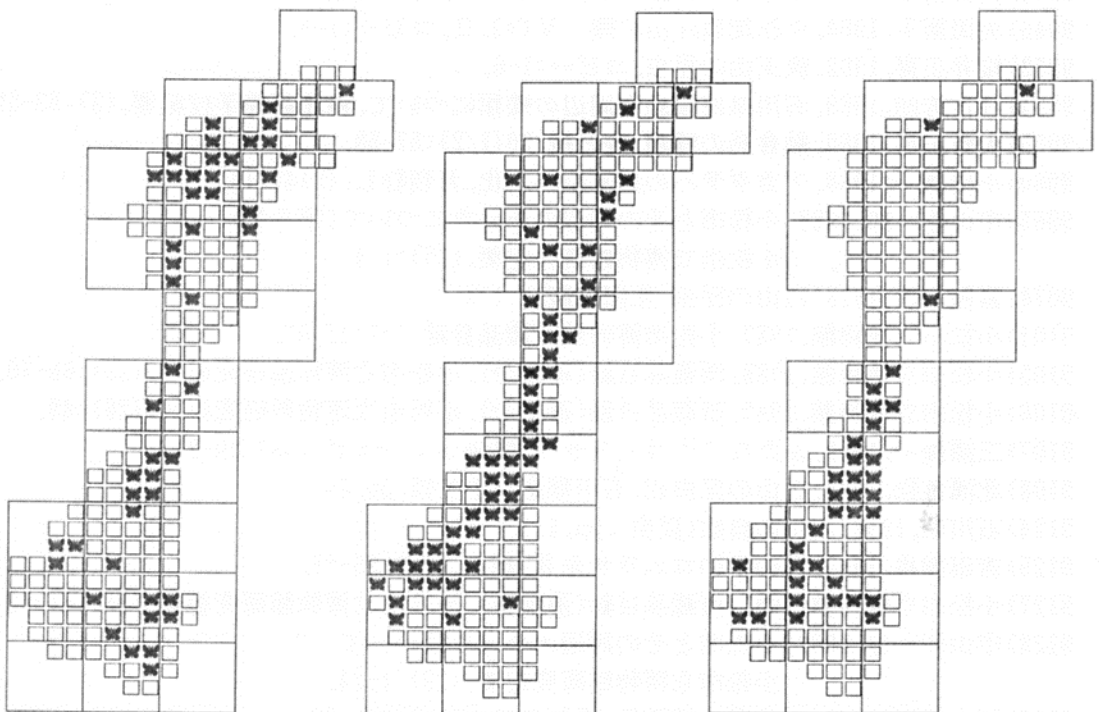
金沢市近郊に産地は多いが、加賀、江沼地区や、志雄町から能登にかけては稀となる。  
輪島市高洲山の記録は古く、最近の調査では発見されていない。

文献

1990年12月 8日	珠洲市東山中	2 幼	松井正人	
1965年 8月 5日	輪島市高洲山	1 頭	石畑久雄	1019
1989年11月25日	鹿島町石動	1 5 幼	松井正人	
1992年 2月11日	志雄町当熊	4 幼	松井正人	
1990年12月 9日	押水町東間	1 幼	松井正人	
1990年12月 9日	津幡町瓜生	2 幼目撃	松井正人	
1992年12月19日	津幡町小熊	4 幼目撃	松井正人	
1990年12月 9日	津幡町木窪	1 幼目撃	松井正人	
1986年 月 日	金沢市キコ山放牧場	1 7 幼目撃	田中秀夫	2062
1991年12月15日	金沢市医王山	1 幼	野中 勝	
1986年 月 日	金沢市卯辰山	2 1 幼目撃	田中秀夫	2062
1986年 月 日	金沢市榎尾	6 幼目撃	田中秀夫	2062
1983年11月15日	金沢市横谷	3 幼	野中 勝	
1986年 月 日	金沢市花園八幡	2 7 幼目撃	田中秀夫	2062
1986年 月 日	金沢市角間	1 1 幼目撃	田中秀夫	2062
1971年 7月13日	金沢市樫見	3 ♂	松井正人	
1991年 1月12日	金沢市岩出	9 幼	上田 昇	
1986年 月 日	金沢市窪	3 幼目撃	田中秀夫	2062
1986年 月 日	金沢市古屋谷	1 4 幼目撃	田中秀夫	2062
1993年12月12日	金沢市戸室別所	7 幼目撃	松井正人	
1986年 月 日	金沢市三小牛	4 幼目撃	田中秀夫	2062
1986年 月 日	金沢市山王	3 幼目撃	田中秀夫	2062
1986年 月 日	金沢市山科	7 幼目撃	田中秀夫	2062
1990年 7月22日	金沢市山川	1 頭目撃	武藤 明	1057
1990年12月 8日	金沢市四王寺	幼虫	野中 勝	
1990年 4月 1日	金沢市四十万	3 幼	上田 昇・他	
1986年 月 日	金沢市四坊	6 幼	田中秀夫	2062
1993年12月29日	金沢市四坊高坂	1 幼目撃	松井正人	
1967年 7月 8日	金沢市若松	1 ♂	澤田 博	
1979年 3月25日	金沢市住吉	4 幼	野中 勝	
1986年 月 日	金沢市小原	5 幼目撃	田中秀夫	2062
1971年 7月27日	金沢市小平沢	1 ♂	松井正人	
1986年 月 日	金沢市深谷	5 幼目撃	田中秀夫	2062
1986年 3月21日	金沢市清水谷	3 幼	松井正人	
1971年 7月 3日	金沢市大桑	1 ♂	松井正人	
1986年 月 日	金沢市中山	4 幼目撃	田中秀夫	2062
1986年 月 日	金沢市天池	3 幼目撃	田中秀夫	2062
1986年 月 日	金沢市田島	5 幼目撃	田中秀夫	2062
1986年 月 日	金沢市湯谷原	8 幼目撃	田中秀夫	2062
1993年 7月27日	金沢市湯涌河内	1 ♂目撃	松井正人	
1990年 7月23日	金沢市湯涌荒屋	1 ♂目撃	松井正人	
1986年 月 日	金沢市二俣	3 幼目撃	田中秀夫	2062
1986年 月 日	金沢市梅田	1 2 幼目撃	田中秀夫	2062
1986年 月 日	金沢市俵原	6 幼目撃	田中秀夫	2062
1986年 月 日	金沢市平栗	7 幼目撃	田中秀夫	2062
1986年 月 日	金沢市別所	1 0 幼目撃	田中秀夫	2062



年 月 日	観測地	観測結果	観測者	文献
1986年 月 日	金沢市鳴和春日山	4 幼目撃	田中秀夫	2062
1986年 月 日	金沢市野田山	6 幼目撃	田中秀夫	2062
1986年 月 日	金沢市鈴見山	6 幼目撃	田中秀夫	2062
1984年 7月21日	金沢市甥杉	2♂	澤田 博	
1981年 8月25日	鳥越村鳥越城址	多数目撃	松田俊郎	2023
1982年 7月 日	鳥越村白山下	1♂	岩下泰子	
1991年 7月10日	鳥越村別宮	目撃	竹谷宏二	
1981年 8月29日	吉野谷村蛇谷	♀	金平永二	2023
1987年 7月 5日	吉野谷村中宮	多数目撃	田辺幸雄	2066
1985年12月 8日	吉野谷村中宮発電所	6 幼	松井正人	
1984年 7月13日	尾口村岩間	1♂	嵯峨井淳郎	2047
1979年 7月 3日	尾口村東二口	1♂	松井正人	
1991年12月22日	辰口町坪野	1 幼目撃	松井正人	
1964年 7月 4日	小松市鶴川遊泉寺	1 頭	岩田 健	9045
1991年12月22日	小松市原	3 幼目撃	松井正人	
1963年 7月 日	小松市松岡	1♂	中山佐一郎	9024
1991年 7月 7日	小松市西俣	1♂	中西龍太	9128
1984年 7月 8日	小松市大杉少年の家	1♂	小坂 巖	9104
1990年 3月21日	小松市大杉谷	数幼	上田 昇・他	
1982年 6月25日	小松市中峠	1♂	辻	9025
1991年 3月24日	小松市嵐	1 幼目撃	松井正人	
1944年 7月 4日	加賀市片山津	1♂		9130
1966年 7月10日	山中町我谷	1♂	富沢 章	2102
1961年 8月 5日	山中町山中温泉	1♂	富沢 章	2102



コムラサキ

ゴマダラチョウ

オオムラサキ

## 《参考文献, その1~その8に利用した文献を一括して掲載》

- 9001) 田中 蕃・若林守男, 1963. 加賀白山採集記. 佳香蝶, 14(52):90-96  
 9002) 坂下 茂, 1976. 白山の動植物(蝶類). 早稲田生物, (18):41-45  
 9005) 武藤 明, 1959. 金沢附近の蝶数種について. 新昆虫, 12(5/6):40-41  
 9007) 小坂 巖, 1954. 石川県の蝶について. 新昆虫, 7(2):46-47  
 9015) 武藤 明, 1958. 石川県の蝶. 新昆虫, 11(3):39-40  
 9024) 中山佐一郎, 1981. 小松市とその周辺のチョウについて.  
 小松市立博物館研究紀要, (18):1-26  
 9025) 中山佐一郎, 1984. 小松市とその周辺のチョウについて(第二報).  
 小松市立博物館研究紀要, (21):26-30  
 9026) 中山佐一郎, 1985. 里川・仏大寺方面のトンボ・チョウについて.  
 小松市立博物館研究紀要, (22):11-19  
 9027) 中山佐一郎, 1986. 小松市とその周辺のチョウについて(第4報).  
 小松市立博物館研究紀要, (23):11-14.  
 9031) 美ノ谷憲久, 1988. 白山にフタスジを求めて. NEPTIS, (1):31-36.  
 9036) 中山佐一郎, 1985. 小松市とその周辺のチョウについて(第3報).  
 小松市立博物館研究紀要, (22):67-68.  
 9039) 武藤 明, 1967. 石川県で採れた蝶3種. 蝶と蛾, 17(1/2):49.  
 9041) 山本順子, 1956. 石川県産の蝶113種になる. 新昆虫, 9(12):41-42.  
 9042) 安田信夫, 1979. 白山のコヒオドシ. 昆虫と自然, 14(14):13-14.  
 9043) 山岡万寿夫, 1986. 石川県におけるギンボシヒョウモンの記録. 蝶研フィールド, (4):30.  
 9044) 矢田新平, 1963. 小松加賀江沼の蝶. 小松市科学研究所報, (35):1-20.  
 9045) 矢田新平, 1964. 小松加賀江沼の蝶 VOL.2. コピー:1-5.  
 9052) 桜井正喜, 1962. 医王山の昆虫. コピー:1-6.  
 9054) 日吉芳朗, 1969. 石川県旧輪島町周辺の蝶類について. 輪島高等学校紀要, (3):53-59.  
 9055) 大野正男, 1969. 舩倉島の蝶類. 蝶と蛾, 20(1/2):57-58.  
 9060) 小出雄一, 1988. アカタテハの異常型が羽化. 月刊むし, (214):16.  
 9065) 中山佐一郎, 1988. 小松市とその周辺のチョウについて(第5報).  
 小松市立博物館研究紀要, (25):1-4.  
 9078) 富樫一次, 1978. 白山の昆虫, 北国出版社:118.  
 9104) 小松市立博物館, 1987. 小松市博物館所蔵品目録, (4):37-57.  
 9105) 小松市立博物館, 1988. 所蔵品目録(追加分). 小松市立博物館研究紀要, (25):66-70.  
 9106) 小松市立博物館, 1989. 所蔵品目録(追加分). 小松市立博物館研究紀要, (26):49.  
 9107) 三浦俊一, 1989. ふたなりのコムラサキ. 蝶研フィールド, (38):20-21.  
 9108) 北浦亀松, 1953. 白山の昆虫相. 石川郡尾口中学校, pp. 40.  
 9124) 石川県, 1992. 石川の自然(昆虫), pp. 111.  
 9125) 吉田徹也, 1992. 私の中のコムラサキⅡ. 越虫, (23):25-28.  
 9127) 小松市立博物館, 1991. 所蔵品目録(追加分). 小松市立博物館研究紀要, (28):61-63.  
 9128) 中山佐一郎, 1992. 小松市とその周辺のチョウについて.  
 小松市立博物館研究紀要, (29):1-24.  
 9130) 桜木健民, 1945. 石川県の蝶瞥見. 愛知の昆虫誌, 5(11):60.

《まつい まさと 〒920-01 金沢市大場町東871-15》

## 石川県初記録のマグソコガネ 2種

江口元章

1992年7月10日に石川県加賀市柴山の柴山湯近くの草地でライトトラップを実施したところ、これまで石川県からは記録がない2種のマグソコガネを得たので報告する。同定およびご教示いただいた高羽正治氏に感謝します。

1. セマルケシマグソコガネ Psammodius convexus Waterhouse

1992年7月10日 1頭 石川県加賀市柴山

1. エゾマグソコガネ Aphodius uniformis Waterhouse

1992年7月10日 1頭 石川県加賀市柴山

《えぐちもとあき 〒921 金沢市泉野出町3-1-16》

## 1993年収支報告

会計年度は1月1日から12月31日

収 入		支 出	
項 目	金 額(円)	項 目	金 額(円)
1993年度会費	80,000	会誌作成費	109,516
当該年度以前会費	14,000	例会費	12,000
会誌売上金	11,550	助成費	0
郵送負担金	12,500	郵送費	31,793
寄付金	1,400	消耗品費	1,530
前年度繰越し金	61,811	次年度繰越し金	26,422
計	181,261	計	181,261

備考

†年会費 2,000円

†郵送負担金 500円

平成6年5月から、郵便振替の口座番号が変更になります。

新しい口座番号 00750-8-562

うか顔付きが、だんだん現地人らしくなってきた。今度帰ってきたら更にそれらしくなっているだろう。それも「ル」の発音がうまいインド系の顔に。

### 熱帯病がこじれる澤田氏?

バリ詣でが続いていた澤田氏、熱帯病をこじらせたらし、この正月はペナンに8日間。この病、特效薬は無く次第に深みにはまっていく。そのうち一人で行くようになり、果ては指田氏のような「ル」の発音が得意なインド系か、子作りが得意な井沢系になるだろう。

### 仲良し家族は寒くもり

井村家は鹿児島島の佐多岬で暮から正月にかけて寒くもりに入った。食料一切は年末に買い込み、デリカで6日間寝食を共にし、期間中は家族以外のの人に会う事はできない。これぞ井村家に代々伝わる家族結束法で、雪国では大雪が降ると何日も家に閉じ込め

られる結果、家族仲がたいへん良くなるというのがヒントになっているらしい。

### 日本人は虫めずる民族

蚊帳の中にホタルを放したり、虫カゴのスズムシの音色に聞き惚れたり、日本人にはわざわざ家の中に虫を持ち込んで楽しむ習慣がある。「源氏物語」や「堤中納言物語」、「枕草子」等をひもとくと、虫好きの歴史の深さが分かってくる。

しかし、最近では虫を嫌う人が増え、風流な虫文化が廃れようとしている。この中であって、虫屋こそは日本の伝統的文化を正しく継承しているに他ならない。などと腰本文子虫姫は「自然人」の中で述べている。

### 石川人は糞虫が嫌いなのか

日本糞虫記なるものが出た。この中に県別の記録数が載っていて、石川県は全県下で最も少ない十四種。平均は四十種程度で、石川県にもそれく

らいはいると思うが、記録が無い。石川人は糞虫が嫌いなのだろうか。

### オオクワガタは何処にいる

一月十六日、金沢には全く雪の気配が無く、しかもポカポカ陽気の快晴。まぼろしのオオクワガタを求めて、井村、中西、松井、高田の四氏はツルハシ片手に走り回った。森本から宝達にかけて確実な記録があると聞き、まぼろしを白日の元にと意気込んだが、らしい場所も発見できず、まぼろしはまぼろしに終わった。

### 一月十八日、魚常で新年会

今回の新年会は片町界隈を離れ、浅野川のほとりは並木町の魚常で行われた。川向こうには東山の灯がきらめき、サラサラと川音が聞こえそうなか中に静かに謡が響いてくるお茶屋さん。こんな金沢らしい場所での差も忘れ、虫談義に花を咲かせられるなんて、ス・テ・キとしか言いようがなかった。参加は十五人。

げんげんを知っているか  
名古屋から流れてきた話によ

ると、ゲンゴロウ好きが集まって、「げんげん」なる会誌を出しているらしい。既に四、五冊は出ているようで、内容はキョーレツとか。

編集人は中学一年の充君で、「翔」の編集も野中氏に回せば、息子がすべてやってくれるかも知れない。

### 例会の記録

十二月三日(金)城南管工二階にて八時より開催。

井村、江崎のしゃべくりコンビは止まる事を知らず、ホラアナゴミムシからカミキリムシ、果ては他人の話にまで首を突っ込み、大変賑やかしい例会だった。隅の方では、松井氏を欠いた蝶屋がボンボンと話し込み、既に主流の座を明け渡した感がありありと伺われた。

参加は、生田、江崎、高田、山岸、徳本、中西、井村、下田、指田、竹谷の十人。

# 会員の動き・しちばの動き

一ニ二ゲンゴロウ隊出撃  
十二月十二日、井村隊長以下五人の勇士が城南管工に集結し、にわかゲンゴロウ隊が誕生した。ところが井村隊長、松井副隊長以外は実戦体験が無いので、武器は無く装備も不十分。ところが眼前に池を眺め戦闘態勢に入るや、武器何するものぞと、前進する勇士に隊長は目を見張った。長靴はとっくの昔に水面に没し足の感覚は無くなっているものの、勇士は前進を続け、シャープ、クロゲンと次々に落していくのだった。

ニューの名前はイムナダ  
前々から騒いでいた、洞窟ゴミムシのニューに名前がついた。上野俊一氏によってエリトラに発表され、和名は

「ヒゲナガホラヒラタゴミムシ」、種小名は発見者にちなんで「イムナダ」となった。発見者は、井村、中西、上田の三氏で、それぞれ姓から「イム」「ナ」「ダ」を取って作られた合成語だが、南欧のどこかの都市のようで、なかなか良い名前である。

またまた洞窟からニューが  
イムナダのニュースで沸いている洞窟で、再びニューの話が漏れてきた。ものは井村会長が、胴長ですくってきたメクラヨコエビらしい。

洞窟ポンプアップ作戦  
イムナダが出た洞窟は長大で蟻の巣構造になっている。中には沢もあり、一部にはドップリと水が溜っている。この水をポンプアップしながら、

トランプでもしていると、水を受けたザルの中から、ムカシとかメクラとかのゲンゴロウが見付かる仕組み。  
システムの構築は中西氏が得意中の得意で、後は高田、江崎、井村といった力自慢が労務の提供さえすれば良い。頭も力も無い者はこたつでトランプでもして待ってよう。

イムナダの活動は鈍るか  
洞窟の中は、いつでも一定の温度に保たれている。この中を生活の場としているイムナダは、果たして越冬するのだろうか。越冬しないにしても活動は鈍るのだろうか。この疑問を抱きつつ、井村氏は今日も洞窟に通うのだった。

インド系東南アジア人顔  
指田氏、暮れから正月にかけて単身ボルネオへ。前に一度行っているので地理や交通には明るく、綿密な計画が立てられたとか。  
それにしても、こうも東南アジア行が続くと、表情とい

それにして、表情とい

## 翔 NO. 106

1994年2月10日発行

百万石蝶談会

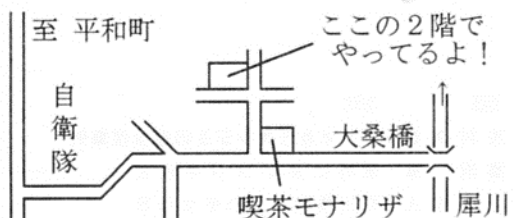
金沢市大場町東871-15 松井方

〒920-01 ☎0762-58-2727

郵便振替 金沢5-562

印刷 小西紙店印刷所

例会は偶数月の第1金曜日8時から  
TEL参加もOKです(0762-44-3318)



# 会報

本会報は、本会の活動の経過を報告し、会員間の交流を促進することを目的として発行されています。本会報に掲載される記事は、本会員の活動の記録として扱われ、本会の財産として保存されます。また、本会報に掲載された記事は、本会の活動の記録として扱われ、本会の財産として保存されます。

本会報は、本会の活動の経過を報告し、会員間の交流を促進することを目的として発行されています。本会報に掲載される記事は、本会員の活動の記録として扱われ、本会の財産として保存されます。また、本会報に掲載された記事は、本会の活動の記録として扱われ、本会の財産として保存されます。

本会報は、本会の活動の経過を報告し、会員間の交流を促進することを目的として発行されています。本会報に掲載される記事は、本会員の活動の記録として扱われ、本会の財産として保存されます。また、本会報に掲載された記事は、本会の活動の記録として扱われ、本会の財産として保存されます。

目 次	
吉村久貴：ミヤマカラスジミの成虫採集例	1
富沢 章：意外に多いフジキオビ	2
松井正人：石川県のタテハチョウ8	3
江口元章：石川県初記録のマグソコガネ2種	10
編 集 部：会員の動き・しゃばの動き	12